



保育園だより



カレンダーが最後の一枚になりました。一年間の子どもたちの笑顔の数々を思い浮かべ成長を嬉しく思います。保護者の皆様にはコロナ禍において多くのご理解をいただきありがとうございます。引き続き、大切な子どもたちの笑顔を守るよう努めていきます。

朝夕の寒さが増してきましたが、それでも外遊びが大好きな子どもたち。運動機能を高め風邪をひかない丈夫な体を作るためにも、天気の良い日にはできるだけ外気に触れ、体を思いきり動かして遊べるようにしたいと思います。



先月のお店屋さんごっこでは、子どもたちが店員さんになりきって品物やレイアウトや衣装などのアイデアを出し合い、自分なりの工夫をする姿が多く見られました。幼児期に何かになりきって遊びこむ体験を重ねることは、情緒の安定や成長につながります。

今月も劇ごっこで子ども自ら喜んで遊ぶ中で、創造性や協調性を育みたいと思います。

大人には忙しい師走ですが、子どもたちにとっては楽しいことがいっぱい12月です。自己表現の喜びを味わう生活発表会、空想の世界が広がるクリスマス会、生活の場をきれいに片付けて清々しい気分を知る大掃除など…。どれも子どもたちにとって「楽しい遊び」として意欲的に取り組めるよう、それぞれの活動の中に年齢や発達に応じた“ねらい”“ねがい”を持って保育を進め、子どもたちに様々な経験をさせていきたいと思っています。



1月の予定

- 1日(水) いわっこ・・・冬の安全な生活、感染症予防
- 1日(水) 2日(木) 発育測定・・・大きくなったかな?
- 8日(水) 通報避難訓練・・・指示に従って安全に避難します
- 9日(木) 不審者訓練・・・合図で落ち着いて行動します
- 10日(金) 生活発表会・・・かわいい姿をご覧ください!
- 24日(金) クリスマス会・・・サンタさん今年も来てね!
- 28日(火) 年末の会・・・休み中の約束と年末年始の挨拶
- ☆英語教室☆ 6日(月) きりん,ぞう組
20日(月) うさぎ,きりん,ぞう組
- ☆体操教室☆ 3日(金),17日(金) りす,うさぎ,きりん,ぞう組

- 4日(火) 保育初め
- 6日(木) いわっこ
- 11日(火) 12日(水)
発育測定
- 12日(水) 避難訓練
- 13日(木) 不審者訓練
- 14日(金) 体操教室
- 17日(月) 英語教室
- 19日(水) 新年お楽しみ会
- 21日(金) 体操教室
- 25日(火) コマまわし会
- 28日(金) 体操教室
- 31日(月) 英語教室

今月のいわっこ

- ・防寒具の着用や始末の仕方
 - ・冬の健康な過ごし方
 - ・暖房器具について
- 各クラスで、冬の生活における健康や安全について説明します。

自分の身体も、友だちの身体も同じように大事だよ！

風邪やインフルエンザ、ウイルス性胃腸炎が流行る時期です。ガラガラうがい、石鹸での手洗い、室内加湿、十分な睡眠と栄養、咳エチケット、などの予防方法について、ご家庭でもお子さんと話してみてください。

体調がすぐれない時には、症状を長引かせないために、そして感染の拡大を防ぐためにも、早めの受診と十分な休養に努めてください。ご理解ご協力をお願い致します。

もうすぐ生活発表会！はりきっています！！

子どもたちはリズム遊びや劇ごっこに夢中で、毎日くり返し遊んで楽しんでいます。台詞や立ち位置を覚え踊ったり音を奏でたりしながら、表現することの喜びや工夫することの面白さ、友だちと気持ちを一つにする嬉しさなどを実感して、更に心豊かに成長してほしいと願っています。私たち保育士は、準備や練習ばかりに追われないように気をつけて、子ども自らが興味を持って喜んで取り組む姿を大切にしながら“楽しく遊ぶ中にある多くの学び”を見守っていきたいと思っています。

発表会当日には、どんな姿を見せてくれるのか楽しみです。子どもたちが「お家の人に見てもらって嬉しい」と言えるような、また、お家の方が「大きくなったなあ」と感じていただけるような、そんな素敵な発表会になるといいなと思います。



☆年末年始のお休みについて☆

12月29日(水)から1月3日(月)の6日間、保育園はお休みです。事故や病気に気を付けて、楽しいお正月をお迎えください。

また、お家時間が長くなるので、年末の大掃除などを一緒に行い、子どもがお家で活躍できる機会を作ってあげましょう。いつのまにかお手伝いできるが増えていきますよ！子どもにとって「役に立てた♡」という喜びが、家族の一員としての自覚と自信につながります。たくさんの嬉しい経験ができるといいですね。

冬場に多い おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る